

## その他

### 社会課題解決への挑戦

#### 戦略とリスク管理

- 基本的な考え方
- 活動を支援するための制度

#### 取り組み

- 環境保全
- 途上国支援
- 共生社会の実現
- 次世代人材の育成
- コミュニティ投資
- 災害人道支援

#### 関連データ

# 社会課題解決への挑戦

## 戦略とリスク管理

### 基本的な考え方

当社グループは、ESGを中心に据えた経営戦略方針の下、「海、地球、そして人々への恩返し」をテーマに掲げ、主体的に社会・環境の課題解決に取り組み、その活動を通じてすべてのステークホルダーにとっての企業価値の向上を目指す「NYKグループ サステナビリティ イニシアティブ (NYKSI)」を立ち上げました。本活動は、2021年から継続して実施しています。

### ● 活動方針

#### ① 持続可能な未来社会の実現

NYKグループの持つさまざまな経営資源を広く社会に対して活用し、より良い未来の実現に寄与する活動を行う。主な対象は、環境保全、途上国支援、共生社会の実現、次世代人材の育成とする。地球をフィールドにグローバルに事業活動を行う企業グループとして、これらの活動対象を通じ、社会・環境課題の解決に向けたグループ社員の挑戦を積極的に後押しし、イノベーションの創出や事業化の芽につなげる。

#### ② グループ社員の社会課題解決に対する意識の向上

グループ社員がNYKSIの活動に参加することを通じて、異なる価値観・視点を取り入れることにより、NYKグループ・バリュー「誠意」「創意」「熱意」ある企業風土の継承と社会課題解決に対する意識向上を目指す。

### ③ 社会との結びつきによるエンゲージメント向上

NYKSIの活動によって得られるさまざまなステークホルダーとの結びつきにより、当社グループが社会から継続的に必要とされるためのあるべき姿に気づきを得て、夢と誇りを持って働けるNYKグループを目指す。

### ● 「NYKグループ サステナビリティ イニシアティブ」 ロゴマーク

「海、地球、そして人々への恩返し」のテーマに沿った、青と緑を混ぜたターコイズをメインカラーとし、社会課題解決のための事業化の芽を大切に育てる意味から、地球に芽を付け表現しています。



### 活動を支援するための制度

当社グループでは、「NYKグループ サステナビリティ イニシアティブ」の活動方針に基づいて、当社グループで働く社員の社会課題解決への挑戦を推進するために、さまざまな制度や仕組みを導入しています。

### ● YUSEN ボランティア・ポイント制度

当社グループ社員が行った社内外での社会貢献活動をポイント化して登録し、1年間の合計ポイントを金額に換算して当社から社会貢献活動団体に寄付するものです。社員のボランティア活動を応援する仕組みとして2014年6月に導入しました。

2023年には36社694名が参加し、955,270ポイント(前年比89.7%増)の登録がありました。この結果を受け当社は、2024年4月に環境保全や途上国支援の分野で支援活動を実施する2団体に総額1,910,540円を寄付しました。

### ● マッチングギフト制度

社員が有志で福祉団体などに寄付を行う際、企業もそれと同等あるいは一定の割合を上乗せして寄付する制度です。

### ● 「NYKグループ サステナビリティ イニシアティブ」 ポータルサイト

イントラネット上に「NYKグループ サステナビリティ イニシアティブ」を開設しています。社内で実施している社外パートナーとの連携活動や、当社グループ社員が発案し実施へつながった社会課題解決への挑戦とともに新たな事業化の芽の創出につながる案件を紹介し、社会課題解決への貢献活動の浸透と活性化を図っています。